

# 全国の吟剣詩舞道家が集う吟と舞の大祭典 『第51回全国吟剣詩舞道大会』

人気演歌歌手、石原詢子がゲスト出演。全7曲を熱唱。

2019年11月9日(土)・10日(日) 於：東京・両国国技館 イベントレポート

2019年11月9日(土)・10日(日)2日間にわたり、全国の吟剣詩舞道家が集い、詠い、舞う吟と舞の大祭典『第51回全国吟剣詩舞道大会』を東京・両国国技館にて開催した。

吟剣詩舞は、漢詩や和歌に節をつけ、日本人の心を歌う「吟詠(詩吟)」と、吟詠に合わせて刀を持って舞う「剣舞」、扇を持って舞う「詩舞」を総称した日本の伝統的な芸道。吟剣詩舞を通じ日本の伝統文化、日本人の心、歴史を理解し、礼と節の大切さなどを伝えることを目的とする日本吟剣詩舞振興会は、毎年全国大会を開催している。第51回目となる本大会では「令和を祝して」と題した企画構成吟剣詩舞をはじめとする様々なプログラムが披露された。

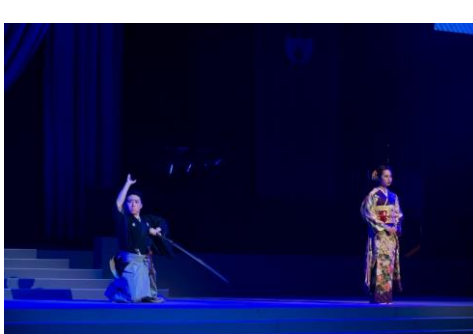
## 2019年5月発売の最新曲「通り雨」など全7曲を熱唱したゲスト・石原詢子オンステージ。

初日(9日)の目玉は、今年5月に笹川記念会館にて開催した「吟剣詩舞道祭り～吟と舞の祭典～」にも出演し話題となった人気演歌歌手石原詢子オンステージ。揖水流詢風会の家元でもある石原詢子は「私にとって詩吟は特別なもの。この特別な空間の中で歌わせていただける喜びを噛みしめつつ、心を込めて歌わせていただきます」と語り、最新曲「通り雨」や、尊敬してやまないという美空ひばり「乱れ髪」など、全7曲を披露。曲間の軽快なMCとともに、会場は大いに盛り上がりを見せた。



## 吟剣詩舞スーパーチームは40分間に渡る企画構成プログラムを披露、新曲も。

2015年に吟剣詩舞の魅力アピールするために誕生した吟剣詩舞スーパーチームが本大会では大きな活躍を見せた。全23名のスーパーチームメンバーが「つなぐ君へ！ Passion！」と題した特別プログラムを実施。メドレーの中では、新元号「令和」の出典となった万葉集「初春の令月」も披露した。また、エンディングでは、吟剣詩舞スーパーチームが源平合戦をモチーフにした新曲「光芒」を初パフォーマンス。吟詠・剣舞・詩舞が三位一体となった壮大なパフォーマンスに、会場全体は息を飲み、そして拍手喝采となった。作曲を手掛けた剣詩舞スーパーチーム早淵鯉仙は、「光芒は、一筋の光、という意味。スーパーチームメンバーそれぞれが吟剣詩舞界の、一筋の光、としてもっと輝いて活躍して、吟剣詩舞を広めていけたらと思っています。」と語った。



なお、2日目の11/10(日)は全国吟詠合吟コンクール、全国コンクール優勝者の披露や各種表彰が行われた。次回、第52回全国吟剣詩舞道大会は、2020年10月31日(土)、11月1日(日)に東京・日本武道館にて開催予定となる。

## Gallery



### <開催概要>

- 公演タイトル : 第51回全国吟剣詩舞道大会
- 日時/会場 : 2019年11月9日(土)10(日)/東京・両国国技館(東京都墨田区横網1丁目3-28)
- 公式サイト : <http://www.ginken.or.jp/>
  
- 主催 : 公益財団法人 日本吟剣詩舞振興会
- 公演問合せ : 日本吟剣詩舞振興会 03-6721-5950
- 公式SNS
  - 【Twitter】日本吟剣詩舞振興会 <https://twitter.com/ginkensibu>
  - 【Twitter】吟剣詩舞スーパーチーム <https://twitter.com/ginkensuperteam>
  - 【Facebook】日本吟剣詩舞振興会 <https://www.facebook.com/GinkenshibuFoundation>
  - 【Instagram】吟剣詩舞スーパーチーム [https://www.instagram.com/ginken\\_superteam](https://www.instagram.com/ginken_superteam)